Oracle[®] Solaris 11.4 で使用可能なフリーウェア

2018年8月



Oracle Solaris 11.4 バンドルソフトウェアの更新

Oracle Solaris 11 に同梱されている Free and Open Source Software (FOSS) (フリーウェア) パッケージの数は更新のたびに増加を続け、Oracle Solaris 11.4 では 1,000 パッケージを超えています。

次の表に、Oracle Solaris 11.4 リリースにバンドルされているよく使用されるいくつかのフリーウェアを示し、Oracle Solaris 11.4 で提供されているこれらのコンポーネントのバージョンと、Oracle Solaris 11.3 の初期リリースで提供されたバージョンを示します。

ライセンス情報については、『ライセンス情報ユーザーマニュアル Oracle Solaris 11.4』 を参照してください。

Oracle が Premier Support を提供するフリーウェアのリストについては、3 ページの「Oracle Solaris 11.4 でサポートされるフリーウェア」 を参照してください。

表1 コンパイラとインタプリタ

ソフトウェア	Oracle Solaris 11.3 のバージョン	Oracle Solaris 11.4 のバージョン
Cython	該当なし	0.28.2
gcc	3.4、4.5、4.7、4.8	5.5、7.3
Go	該当なし	1.7
Java	7、8	8
LLVM/Clang	該当なし	6.0
PHP	5.3、5.6	5.6、7.1
Perl	5.8、5.12	5.22、5.26
Python	2.6、2.7、3.4	2.7、3.4、3.5
Ruby	1.9、2.1	2.1、2.3
TCL/TK	8.5	8.6

表 2 開発者および DevOps ツール

ソフトウェア	Oracle Solaris 11.3 のバージョン	Oracle Solaris 11.4 のバージョン
Cmake	2.8	3.9
GDB	7.6	8.0
Git	1.7	2.15
Mercurial	3.4	4.1
MySQL	5.1、5.5、5.6	5.5、5.6、5.7
Oracle Instant Client	該当なし	12.2
OpenStack	2014.2	該当なし
Puppet	3.6	5.5

表3 ネットワークサービスおよびクライアント

ソフトウェア	Oracle Solaris 11.3 のバージョン	Oracle Solaris 11.4 のバージョン
Apache HTTPD	2.2, 2.4	2.4
ファイアウォール	IPfilter、PF	OpenBSD 5.5 パケットフィルタ (PF)
ISC BIND	9.6	9.10
Kerberos	Sun fork	1.16
LDAP	Mozilla LDAP、OpenLDAP 2.4	OpenLDAP 2.4
Open Fabric Enterprise Distribution	該当なし	3.18
Postfix	2.11	3.2

ソフトウェア	Oracle Solaris 11.3 のバージョン	Oracle Solaris 11.4 のバージョン
Samba	3.6	4.7
SSH	SunSSH、OpenSSH 6.5	OpenSSH 7.5
Tomcat	6.0、8.0	8.5
Wireshark	1.12	2.6

表4 ユーザー環境

ソフトウェア	Oracle Solaris 11.3 のバージョン	Oracle Solaris 11.4 のバージョン
bash	4.1	4.4
vim	7.3.600	8.0.711
zsh	5.0	5.3
Firefox	31.8	52.9
GNOME	2.30	3.24
Thunderbird	31.6	52.8
Xorg	1.14	1.19

Oracle Solaris 11.4 でサポートされるフリーウェア

Oracle が Oracle の Premier Support for Oracle Solaris 11 に従ってサポートサービスを提供するフリーウェアのリストを、次に示します。Oracle Solaris のその他のフリーウェアのサポートの詳細は、support.oracle.comの『Oracle Solaris での Free and Open Source Software (FOSS) のサポート』(ドキュメント ID 1400676.1) を参照してください。

Apache httpd ntp-dev bash OpenLDAP

OpenBSD パケットフィルタ (PF) ファイアウォー

ル

 coreutils
 OpenSSH

 cups
 openssl

 GRUB
 openssl-fips

 ISC DHCP
 ProFTPD

 Kerberos
 quagga

 ksh93
 sendmail

 net-snmp
 vim

同梱されているもっとも一般的なフリーウェアのバージョンについては、2ページの「Oracle Solaris 11.4 バンドルソフトウェアの更新」を参照してください。使用可能なサードパーティーのコンポーネントとそのバージョンの完全なリストについては、『ライセンス情報ユーザーマニュアル Oracle Solaris 11.4』の「Oracle Solaris 11.4のサードパーティーに関する通知/ライセンス」を参照してください。

Oracle Solaris 11.4 で使用可能なフリーウェア

Part No: E99129-01

Copyright © 2018, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で 明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複写、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス 供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルは互換性のために 法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクルまでご連絡ください。

このソフトウェアまたは関連ドキュメントを、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供する場合は、次の通知が適用されます。

U.S. GOVERNMENT END USERS: Oracle programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, delivered to U.S. Government end users are "commercial computer software" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, shall be subject to license terms and license restrictions applicable to the programs. No other rights are granted to the U.S. Government.

このソフトウェアまたはハードウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアまたはハードウェアは、危険が伴うアプリケーション(人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む)への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する際、安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性(redundancy)、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用したことに起因して損害が発生しても、Oracle Corporationおよびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

OracleおよびJavaはオラクル およびその関連会社の登録商標です。その他の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Intel、Intel Xeonは、Intel Corporationの商標または登録商標です。すべてのSPARCの商標はライセンスをもとに使用し、SPARC International, Inc.の商標または登録商標です。AMD、Opteron、AMDロゴ、AMD Opteronロゴは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標または登録商標です。UNIXは、The Open Groupの登録商標です。

このソフトウェアまたはハードウェア、そしてドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。適用されるお客様とOracle Corporationとの間の契約に別段の定めがある場合を除いて、Oracle Corporationおよびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。適用されるお客様とOracle Corporationとの間の契約に定めがある場合を除いて、Oracle Corporationおよびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても一切の責任を負いかねます。

ドキュメントのアクセシビリティについて

オラクルのアクセシビリティについての詳細情報は、Oracle Accessibility ProgramのWeb サイト(http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=docacc)を参照してください。

Oracle Supportへのアクセス

サポートをご契約のお客様には、My Oracle Supportを通して電子支援サービスを提供しています。詳細情報は(http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=info) か、聴覚に障害のあるお客様は (http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=trs)を参照してください。

Part No: E99129-01

Copyright © 2018, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

